

2022年度

オレンジリボン支援団体活動報告書

みしま子育てネット



管理番号

1690

2022年度のオレンジリボン運動活動報告

「オレンジリボンフェスタ 2022inOsaka#ここせつつ

～よりそいたいねん たのしみたいねん おたがいさんでぼちぼちいこか～」

日時：11月20日(日)10:00～15:00

会場：摂津市立コミュニティプラザ全館

乳幼児から小学生の親子を主な対象として、おたがいさんでつながって安心して子育てができるよう、楽しい遊びや体験、リラックスできる場、情報提供や交換など、様々なステージプログラムとブースを設定して、気軽に参加できるフェスタを通して、オレンジリボン運動の啓発を行いました。児童虐待防止全国ネットワーク、摂津市、児童虐待防止協会と共催し、みしま子育てネットを核に子どもや子育て支援に関わる多くの団体がつながって、行ったものです。摂津市で前年に起きた痛ましい事件から、市と協力し、前日の森田ゆりさんの講演会「虐待は見守りでは防げない」を経て、今後同じことを繰り返さないよう、つながり、安心して子育てできる場、助け合える地域づくりをメッセージ映像などでも伝え合いました。

ステージでは、ゴスペルに続いてキッズダンスなどの子どもの発表、最後の手話うたコンサートでは、会場が一体となって心にひびきました。ブースでは段ボール迷路や絵本の森、カプラ広場、ワールドワークショップなど30ブースを楽しみ、「なにこれー!めっちゃ楽しい!!」の声や、マッサージやネイルで「ひと息つけた」の声も聞かれ、「みんなで力を合わせられたことが、子ども達の笑顔に繋がっていますね」「何度も何度も楽しく遊ぶ子ども達、その様子をニコニコ見守るパパママの姿。見てる私たちもほっこりした気分になりました」「オレンジリボンの目的が明確なので、出展されている方々も、来られる親御さんもみんなが子どもたちをあたたく見守っていました。子どもたちが楽しそうにつくったり、遊んでいるの喜び合えたイベントって素晴らしい」などの声が寄せられました。当日は約1,800人の参加で、子どもの笑顔、親の笑顔、ボランティアの高校生、大学生の笑顔、高齢者や地域の人々、支援者など様々な人の笑顔があふれるフェスタとなりました。子どもや子育てへのメッセージ、子どもの願いを書いた葉っぱが笑顔とともに壁の樹々にあふれ、ここでのつながりが次につながる「温かい気持ちに包まれたオレンジリボンフェスタ」となりました。



子どもからの、子どもや子育てへのメッセージ